

◇講師プロフィール
岡田 慧 氏

東京大学大学院 情報理工学系研究科
知能機械情報学専攻 教授
工学博士



1997年京都大学工学部情報工学科卒業。

2002年東京大学大学院工学系研究科情報工学専攻博士課程修了。博士(工学)。

2002年東京大学大学院情報理工学系研究科科学技術振興特任教員。

同特任講師、同准教授を経て、2018年同教授となり現在に至る。

認識行動ソフトウェア、知能ロボットシステム、ヒューマノイド、サービスロボットの研究に従事。

◇講師プロフィール
辻 浩敏 氏

川崎重工業株式会社
社長直轄プロジェクト本部 副本部長
兼 ヘルスケア事業推進総括部 総括部長
(技術士：航空宇宙部門)



航空宇宙部門で33年の技術者経験を有し、専門は空力制御技術。

2020年の新型コロナウイルスによるパンデミックで航空機の製造事業が大きな影響を受けていたころ、社長直轄の形で立ち上げられたPCR検査事業を行うプロジェクト推進室の初代室長に就任。

検体の開栓、分注から核酸抽出、そしてPCR検査までを2時間以内にロボットを用いて全て無人で実施する検査作業を請負うプロジェクトにおいて、新型コロナウイルス感染症が2023年5月に感染症法上2類から5類に移るまでの間、約85万件の検体検査を行い、医療従事者負荷の軽減に寄与した。

検査需要が終焉を迎え、PCR事業総括部がヘルスケア事業推進総括部に移管となった現在は、社長直轄プロジェクト本部で、ヘルスケア案件を含め、ロボットを用いた様々な社会課題対策の事業化を推進している。

◇講師プロフィール

袖山 慶直 氏

ソニーグループ株式会社
事業開発プラットフォーム 技術開発部門
モーション AI 開発部
Hanamoflor PJ プロジェクトリーダー



2017年よりソニー株式会社（現ソニーグループ株式会社）にて、ロボティクス技術の研究開発およびニーズ探索に従事。

学生時代の介護ボランティアの経験も活かし、介護施設のニーズに寄り添った子ども型見守り介護ロボット「HANAMOFLOOR（ハナモフロル）」の開発をスタート。実用化に向けて、施設における実証実験及び研究開発を進めている。

JST ムーンショット型研究開発事業「アバター共生社会」プロジェクト課題推進者。
日本感性工学会「かわいい感性デザイン賞」最優秀賞受賞。博士（学際情報学）。